



WAFCAT ホットニュース

★第155号★ 2017/8/1 発行

WAFCAT への
連絡はコチラ
からどうぞ。

＜発信＞認定NPO法人アジア車いす交流センター(WAFCAT)
住所 〒448-0834 愛知県刈谷市司町1-2 ふれあいプラザゆうきそう内
TEL 0566-23-5822(内線5990-200) FAX 0566-23-5827(内線5990-900)
E-mail ZC8WAFCAT@denso.co.jp URL <http://wafca.jp> もチェックを！
※所属などの変更の際はお知らせください。またこのニュースはE-mailアドレスを
お持ちでない方に送付しています。アドレスをお持ちの方は上記までご連絡下さい。

★★★ 目次 ★★★

- [1] 第32回タイ車いす修理キャラバン開催
- [2] タイ日本人会歌謡コーラス部
定期コンサート開催
- [3] インドネシア車いす寄贈報告
- [4] 2016 年度プルトップ収集による
車いす寄贈報告
- [5] 車いすヒッチハイクで日本一周中の
寺田ユースケさんが刈谷に！

[1] 第32回タイ車いす修理キャラバン開催 ～北部ナン県にて32台の修理を行いました～



タイの障がい児・者は、政府（病院、社会局事務所、市役所）や WAFCAT のような民間団体から車いすをもらうことができますが、遠隔地ではもらった後のフォローアップや修理サービスを受けることがなかなかできません。そのため、壊れたり成長して身体に合わなくなった車いすが使い捨てられているケースもあります。WAFCAT では、年に数回、車いす修理ボランティアツアーを開催し、普段なかなか修理サービスを受けられない障がい児・者をボランティアの手によってサポートしています。

7月29日（土）、64名の参加者がナン県特殊教育センターにて32台の壊れた車いすの修理を行いました。バンコクから車で13時間かけて参加してくれたボランティアさんたちも、長時間移動の疲れも見せず、一生懸命修理に取り組みました。1日で修理できる台数は限られていますが、1台ずつ心を込めて磨いて修理しました。また、WAFCAT の車いす病院で活躍する神谷一敏さんが今回のキャラバンのために日本から駆けつけてくれました。神谷さんは各グループを回って、とくに修理のむずかしい箇所を手助けしたり、修理が終わった車いすの最終チェックをするなど大活躍でした。今年度は、あと1回修理キャラバン（第33回）を計画しており、現在協力団体と調整中です。



修理を行う神谷一敏さん

[2] タイ日本人会歌謡コーラス部定期コンサート開催 ～政岡基金へのご協力お願い～

7月15日（土）バンコクにて、タイ日本人会歌謡コーラス部定期コンサートが開催されました。WAFCAT 前副理事長である故 政岡勲さんが所属していたクラブで、当日受付に設置された募金箱で23,100 タイバーツ（約74,000円）の寄付金が寄せられ、全額 WAFCAT へ寄付されました。WAFCAT では政岡さんの遺志を継いで車いす支援のための『政岡基金』を設立し、タイの障がい児への車いす支援活動に役立てています。昨年度は、基金から30,000バーツ（約96,000円）を車いす購入費に充て、カンチャナブリー県の障がい児に贈呈しました。



コンサートのようす

今年度も政岡基金へのご協力をお願いします。詳細は WAFCAT へお問合せ下さい。

[3]インドネシア車いす寄贈報告

～ブカシ県にて30名へ車いすを寄贈しました～

5～6月にかけてブカシ県の3地区で30名に車いすを寄贈しました。この県での車いす寄贈活動は、県社会事務所との協働事業として、昨年覚書を取交し2年目となりました。車いす寄贈者のデータ収集、寄贈までの日程調整、各地域の町内会長等への連絡、日常フォローアップは、各地区の社会事務所



車いす寄贈式の様子

のソーシャルワーカーが担当し、車いすサービスは WAFCAI スタッフが提供するというかたちで協働しています。

現在 WAFCAI には県社会事務所から届いた約 200 名の車いす希望者のリストが待機状態となっています。まずは各地区の地域ソーシャルワーカーと共にアセスメントから始めていきます。



ソーシャルワーカーとロマトくん(12歳)

[4]2016 年度プルトップ収集による車いす寄贈報告

2016 年度に皆さんが集めて下さったプルトップは 1,506kg となり、9 万円のご寄付をいただくことができました。このご寄付を下記インドネシア障がい児 3 名の車いす寄贈に使わせていただきました。ご協力ありがとうございました！2017 年度もよろしくお願いいたします。



ムルニさん(5歳)



エティ ユリアさん(7歳)

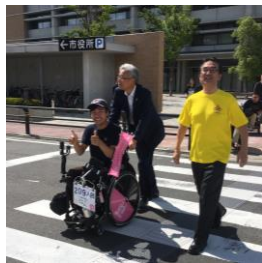


サニーさん(12歳)

[5]車いすヒッチハイクで日本一周中の寺田ユースケさんが刈谷に！

寺田さんは、「すべての人がもっと気軽に『助けて』と言えて、もっと気軽に『後押し』できる世の中にできたら」という想いを表す言葉「HELPPUSH」を広めたいと、車いすで日本一周を実施中です。WAFCA はユースケさんの活動に共感し、マイライフ刈谷さんや皆さんとともに、7/14 刈谷市内で「HELPPUSH」しました。また今後も安心して日本一周を続けられるよう、車いす病院ドクターがユースケさんの車いすを点検整備しました。

HELPPUSH のことを
もっと知りたい方は
<https://helpush.com/>



- 写真左より
- ・マイライフ刈谷 佐藤所長の電動
車いすにつかまり移動
 - ・刈谷副市長による「HELPPUSH」
 - ・刈谷市民ボランティアセンターを
訪問
 - ・車いすドクターによる車いす点検
整備